



令和4年度

福賀小だより



何と、対戦チームは3チーム！

9月2日、
水泳授業最終日に、
水泳参観日を実施しました！

今年度どこまで泳力が向上したか、
まず、学年に合わせた発表がありました！
そして、児童だけではできない
プールで大きな渦をつくることも、
保護者の皆さんの力もお借りして
体験することができました！

ラストは
25m×4自由形リレーです！
5・6年生4人がチームを構成します！
ここで、
我が福賀小規模では、
対戦相手はいないはず・・・。
ところが何と
保護者2チーム、教員1チームが
対戦相手に！
こんな学校、なかなかありませんよ！



前期学校評価の集計結果から

7月、1学期終了時に実施しました前期の学校評価アンケート。学校運営協議会で意見をいただくことはまだこれからですが、集計結果から分かること等紹介いたします。

また、2学期の教育活動のできることから結果を踏まえた見直しや改善等、進めていきたいと思えます。

※ 集計結果の全容については、別紙 学校評価集計結果をご覧ください。

【学校に関わること】

- ・昨年度から阿武町小中3校で共通し育てたい心や力として「きづく」「きめる」「かかわる」「やりぬく」を掲げ、3校で足並みを揃えて指導を行っているということを周知ができていない。
- ・学校が「積極性と表現力をチーム福賀で」を重点取組事項として進めていることは、かなり知られ、協力しようという意識を持った人が増えてきている。

- ・家庭学習の習慣が身につく指導を引き続き進めていかななくてはならない。
- ・読書習慣が身につくように、読書について意識を高める取組を考えて行くとよい。
- ・学校行事の見直しを「積極性と表現力の育成」というフィルターを通して行っていることを伝える必要がある。
- ・よい姿勢で学習するよう指導しなければならない。

【家庭に関わること】

- ・早寝・歯みがき等の習慣が身につけていないことが気になる
- ・家での手伝いにもっと取り組むようになってほしい、

- ・家庭学習の習慣が身につけていないことを保護者も感じている。
- ・放課後や休日に外遊びをするようになってよい。
- ・家でももっと本を読むようになってよい。

【地域に関わること】

- ・子供の姿を目にする機会が少ない。
- ・「積極性と表現力をチーム福賀で」という重点取組事項が浸透しつつある。
- ・子ども達が、もっと地域の人々の名前と顔が一致するようになっていくとよい。

- ・子ども達が、あまり慣れていない人（地域の人）でも自分の感情を素直に表現できるようになるとよい。
- ・地域の人との交流に偏りがあるようなのでもっと多くの人（特に長く福賀に住んでいる人）の力を借りるとよい。

